

【麒麟】

- ひとり暮らしの部屋の玄関
- ジャージ姿の冴えない学生が、流し台で鼻唄を歌いながらカップ
- ラーメンに熱湯を注いでいる

学生 「ハア～ア、今日何すっかなあ……、何か面白い事ねえかなあ」

- と、そこに玄関のチャイムが鳴る

学生 「ん？誰だ？…はい。」

- 学生、ドアのところへ行き開けようとする、いきなりドアを開けると、宅配業者が顔を出す

宅配 「どうも、遅くなってすみません。」

学生 「はい？」

宅配 「ちょっと前の道路が入りづらかったんで、時間かかっちゃって申し訳ありません。」

学生 「あの…」

宅配 「ご注文いただいてひと月近くかかってしまいましたが、ようやく入荷しましたので、ご要望の麒麟、届けに参りました。」

学生 「麒麟！？え？この匂い、まさか」

- 窓に、麒麟のシルエットが映る
- 麒麟の鳴き声がする

SE 麒麟の鳴き声

- 学生、廊下を見て驚く

学生 「ああ！キリン！」

- キリンが動いているのがシルエットに映る
- 宅配業者、伝票を出し

宅配 「そう、元気ですよこの子は。ほんとにお待たせいたしました。じゃ、受け取りのサインもらえますか？」

学生 「あの、僕、キリンは頼んでません、ていうか……キリン……」

宅配 「ええ？ここ202号室ですよね？」

学生 「違います、203です。」

宅配 「え？」

- 宅配業者、ドアの表の表示を見る

宅配 「あ、ほんとだ、すみません、お隣でした。どうも失礼しました。」

- 宅配業者、頭を下げながらドアを勢いよく閉める

学生 「ええ？……」

- 隣から声が聞こえる

宅配の声 「どうもお待たせしました。キリンお届けに来ました。」

隣人の声 「あ、どうも……」

- 学生、隣の声に耳を傾ける

隣人の声 「あれ？もう一頭は？」

宅配の声 「え？」

隣人の声 「二頭頼んだじゃん。」

宅配の声 「二頭ですか。」

隣人の声 「そうだよ。」

宅配の声 「ちょっと確認してみます。」

隣人の声「まいったなあ…明日に間に合わないじゃん。」

学生 「ええ？何するつもり？」